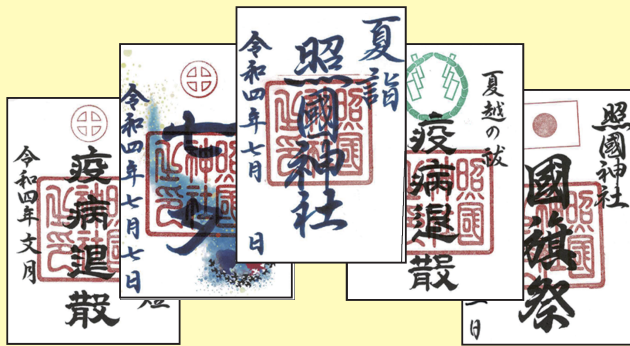


夏詣



期間中の祭典行事

夏越大祓



6/30

夏越しの大祓では茅の輪を設置します。茅で作った大きな輪をくぐると、流行する病にかからず無事に過ごす事ができると言われています。
・茅の輪くぐりの期間
六月二十五日(土)～
七月三日(日)

おついたち参り



7/1

毎月一日の午前九時から朔日祭(ついたちさい)を斎行し、併せてその月の家内安全・商売繁盛・無病息災・交通安全などを祈るおついたち参りの特別祈願を行っています。
(初穂料一千円から)

特別御朱印

「夏詣」期間中(七月一日～三十一日)は特別御朱印を頒布します。
また、それぞれの日ごとに特別御朱印を頒布します。

- ・夏越しの大祓: 六月三十日
- ・おついたち参り: 七月一日
- ・七夕: 七月七日
- ・国旗祭: 七月十一日
- ・六月燈: 七月十五・十六日

六月燈



7/15.16
～17.18

- ・六月燈「宵宮祭」 七月十五日(金) 午後五時
- ・六月燈「頌徳祭」 七月十六日(土) 午前十時
- ・灯籠の設置期間 七月十五日(金)～十八日(月)
(茅の輪くぐり十四～十八日)
- ・お神札・お守り・「飾灯籠」「茅の輪守」等の授与 十五・十六日は授与所で午後九時三十分まで
十七・十八日は社務所で午後九時まで

七夕飾り



7/7

七月七日は七夕の日。期間中、境内に五色の短冊が飾られた大きな七夕飾りを設置します。ご参拝の際は、願いを書いた短冊を竹笹にお結び下さい(初穂料百円)
・七夕飾りの期間
七月一日(金)～
七月十四日(木)

国旗祭



7/11

齋彬公が発案した日の丸の旗を日本の総船印とするよう幕府に願い出て、安政元年七月十一日に発令され、これを記念した祭典を行っています。

